

を踏まえ、中学生やその保護者に対する説明会や進路相談会を開催し、南富良野高等学校の特色ある教育活動への理解を深めていただくよう努力してまいります。

社会教育

次に、社会教育の推進であります。

今日の人口減少、少子高齢化や国際化・情報化の中で、本町の豊かな自然や歴史・文化などを活用して、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら相互に連携し、子どもから大人まで、時間的、空間的、精神的ゆとりの中で、いつでも、どこでも、だれもが自由に学ぶことができる環境づくりに配慮してまいります。

社会教育の推進

特に、本年度は、第5次社会教育中期計画の最終年度に当たることから、町民の皆さんのが心豊かで充実した生活が送れるよう、これまでの成果と課題を踏まえて、「第6次社会教育中期計画」の策定に



子ども絵本まつりの様子

また、保健福祉センターの図書室については、多くの方々に利用していただけたため、ボランティア団体と連携した蔵書整理と環境整備に取り組みました。

取り組んでまいります。

家庭の学び

家庭教育についてであります。核家族化や少子化の進行、共働き家庭が増加する中、家庭における教育力が低下していると言われており、社会教育の領域においても大きな課題となっています。

家庭教育についてであります。そのため、引き続き家庭教育支援講座の開催、子育てのための学習機会や情報交換の場を提供してまいります。

青少年の学び

青少年の健全育成であります。依然として非行や犯罪など青少年をめぐる問題が深まっています。22回目を数えており、多くの子ども達による交流が行われてきました。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と風土、歴史、文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であり、この事業を通じて両町のホームステイによる家族間相互交流も芽生え、また、継続されるなど交流の輪が広がっています。今後もさらに、両町の絆が深まるものと考えまして引き続き実施してまいります。

親善交流事業

友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、22回目を数えており、多くの子ども達による交流が行われてきました。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と風土、歴史、文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であり、この事業を通じて両町のホームステイによる家族間相互交流も芽生え、また、継続されるなど交流の輪が広がっています。今後もさらに、両町の絆が深まるものと考えまして引き続き実施してまいります。



町子ども会育成連絡協議会「かるた大会」の様子

刻になつており、このような社会的問題は、親や大人の言動や姿勢、社会のあり方が大きく反映していると言われておられますので、学校、家庭、地域が相互に連携した、自然や人々とのふれあいなど活動機会の提供に努めてまいります。

高齢者の学び

千里大学につきましては、それぞれの課程の中で、自己を豊かにし、生きがいや楽しみを求めて意欲的に学習活動を展開しておりますので、引き続き学習内容の充実に配慮してまいりますとともに、高齢者の持つ豊かな生活体験や人生経験を活かす機会の場を提供するよう努めてまいります。

芸術・文化

千里大学の国際理解と語学力の向上のために開設しておりますが、生活水準の向上や余暇時間の増大に伴い、心の豊かさを求める趣味の学習や文化活動に対する関心が高まつてきているところから、文化協会を中心とした団体・サークルへの支援を継続して行い、さらに、鑑賞事業の充実を図つてまいります。



千里大学「自主研究発表会」



文化協会「芸能発表会」

み、利用者二~三に合った図書の充実に努め、富良野沿線5市町村で行なっております視聴覚ライブラリーとしてのビデオ・DVDの貸出や広域連携の取組みによる、圏域町村住民にも蔵書の貸し出を行つてまいります。

公民館施設につきましては、落合地区多目的センターの外壁及び屋上屋根を改修することにいたしました。公民館分館事業は、それぞれの地域の特性を活かした活動を引き続き進めています。

公民館

住民自主企画活動支援事業につきましては、住民が必要とする多様な学習形態に対応した事業であり、これまで様々な「講演会」や「体験ワーキング」の開催など多様な分野において事業が開催され、日常生活の課題解決や健康増進、コミュニケーション活動の推進など24年度においても生涯学習の一環として、助成額の見直し



史跡見学会（砂金掘り体験）の様子

次に、体育、スポーツの振興についてであります。町で明るく充実した生活を維持していくために、各自の体力や



フロアカーリング

また、町民が各種スポーツ競技の全道大会、あるいは全国・国際大会等に出場する経費の一部を補助し、競技選手の育成と町民のスポーツ活動

能力にあつたスポーツを楽しみ、生活の中に積極的に取り入れて行くことが大切であると考えますので、スポーツ基本法の制定に伴い、体育指導委員から名称が変更されるスポーツ推進委員及び、総合型地域スポーツクラブ「ゆっく」や体育関係団体などの連携と協力をいただきながら、引き続き各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催するとともに、新たに「町民プロアカーリング大会」を開催し、町民の健康増進や体力づくりに配慮してまいります。

各スポーツ少年団の活動は、年々活発化し各種大会で好成績を収めるなど、成果を上げています。ただし、これまでの補助額の見直しを行い、スポーツを通して子ども達の心身の健全な育成を図つてまいります。

少年団活動の支援

以上、平成24年度の教育行政の執行に対する方針を申し上げましたが、教育委員会としましては、課せられた使命や責任を深く認識して、町民皆様の負託に応えるため、町をはじめ教育関係者と相携えて最善の努力をしてまいりますので、議員各位、並びに町民皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。